

みなみいせ

2006

6月の定例会

主 な 内 容

定例会質議…………… 2～3
一般質問…………… 4～9
議会・委員会構成
及び各委員会の動き… 10～11



南伊勢町議会 議会だより第2号

(平成18年9月1日発行)



五ヶ所小学校と岐阜県高山市久々野小学校の交流会

平成18年 第2回定例会

(議案質疑)

平成18年第2回南伊勢町議会(定例会)が、6月13日～19日まで、5日間開かれました。町長から提出された議案に対する主な質疑は次のとおりです。

阿曾浦地区の水道工事は

問 議員 阿曾浦地区の水道配管は相当古い。過疎地域自立促進計画では、21年度まで阿曾浦の工事計画は載っていないが、まだ先になるのか。

答 水道課長 計画の平成17年度～21年度の事業で、中島簡易水道改良整備事業が入っている。この中に阿曾浦の配管工事も含まれている。



中島地区水源池

ふれあいセンターのデイサービス施設拡張

問 議員 過疎計画に障害者福祉施設で鉄骨平屋造り493㎡とあるがこれは何か。

答 介護福祉課長 介護福祉課長 南島のふれあいセンター南島のデイサービスセンターが手狭になってきているので一応計画に上げています。

バスのダイヤ改正の見直しを

問 議員 バスのことが過疎計画にあるが、南島病院への接続ダイヤが悪くて、検討してもらおうと要望したが、いつ頃までに検討するの

答 生活環境課長 抜本的に見直しをしないとダイヤが組めないということであり、他の議員からも同様の要請があるので早急に見直しをかける予定です。



完成間近の東宮資料保存館

完成が待たれる東宮資料保存館

問 議員 資料保存館は、展示と保存のどちらにウエイトを置いているのか。

答 生涯学習課長 保存館は、展示というよりも、保存が主という性格のもので

施設の修繕費の負担は

問 議員 指定管理者の下では、施設の維持管理費の負担割合はどうなるのか。

答 総務課長 30万円以下の場合、町と2分の1ずつの負担とし、30万円を超える場合は事前協議をすることにしています。

管理者制度で委託費はどう変わるのか

問 議員 これまでのやり方での委託費と、今後の委託費を比較するとどうなのか。

答 総務課長 従前の委託費よりも低い額で管理をお願いするという協議を進めています。

うみぼうずの耐震診断を

問 議員 相賀浦の施設「うみぼうず」は、余りにも古すぎる。町の施設なのだから耐震診断をすべきではないか。

答 町長 危ないような状態なら対策を考えなければと思うので、早速診断をさせていただきます。



高台に立つ「うみぼうず」

南勢中学校の水漏れ被害の修理は

問 議員 教民委員会の現場調査のときの見積りよりも少ない予算だが、どのような調査見積りを行ったのか。

答 学校教育課長 傷んでいる部分だけを直すというやり方にしたため、当初の見積りよりも金額は下がっています。



2年目を迎えた南勢中学校

障害者自立支援法のもとでの障害の認定は

問 議員 障害者自立支援法がスタートしたが、障害度の認定審査では、特に知的障害の認定には専門医が必要となると思うが、そういう方に依頼できるのか。

答 介護福祉課長 審査委員の先生方には、5人の内科と精神科の先生、施設の事務長、社会福祉相談員、サービス提供施設責任者の9人に依頼しています。

社協職員の給与水準は

問 議員 社協職員の給与は、社会福祉協議会の約款にあるように、正しく町職員に準ずることとなっているのか。

答 総務課長 当然基本的に、町職員の規定に基づいて処理していると考えております。

住民税の値上がり原因は

問 議員 町県民税のことで、いろいろなお年寄りから電話がかかってくる。去年まで4千円だったのに納税通知書を見たら4万円になると。全国的に8倍とか10倍に値上がりしているというが、説明してもらいたい。

答 税務課長 65歳以上の高齢者控除の48万円が廃止され、年金額が260万円以下の方は控除が140万円あったのが120万円になった。その差20万円と48万円を足した68万円に5%の税率をかけると、単純に見て3万4千円の増となる。この地方税法の改正は平成16年3月に閣議決定されているものです。

人間ドックの追加は無し

問 議員 人間ドックの申込枠は南島町のときで100人あったが、再募集はないのか。

答 住民保険課長 医療機関とのタイアップでやっており、医療機関は1年枠を取っている。今年は無理だが、来年は増員したい。

高すぎる落札率

問 議員 南島地区の果は、入札業者の半分の4社が8,280万円の予定価格を上回っている。落札率が98・57%というのは民間として競争しあっているとはいえず、財政を預る町長として考える必要があるのでは。

答 町長 私は、なるだけ安くするという考えにはたええという考えではない。補助事業の補助金を返すことは町益にはならないと思っている。

ソフトボール大会に補助

問 議員 町内5チームのソフトボール大会参加少年団への、補助金の算出根拠はどのようなものか。

答 生涯学習課長 5チームの出場に35万2千円の供託金が必要で、19万2千円は親が負担するが、約半分を支援してほしいとの依頼があり、約2分の1を補助するということです。



日頃の練習の成果を

15人が 一般質問を

協海道耕一 議員

問 老人保健施設建設の考えは？

答 協議・検討していきたい

問 高齢化が進み、三人に一人が高齢者という事態となってきた。三年前に介護老人保健施設をと、六千人近い署名を集めた請願も棚上げとなっており、いよいよ老健施設の必要性が高まってきました。町長はこの老人保健施設の建設についてどう考えておられるのか伺いたい。

答 町長 現状を踏まえ南伊勢町の医療と福祉を考える協議会を早急に立ち上げ、その協議会において協議、検討していきたいと思っています。



本町にも老人保健施設を

山本善昭 議員

問 財政再建の考えは？

答 財政計画を見直し健全な財政運営に努める

問 合併に伴う新町づくりの根幹は、国・県・合併支援のあるうちに行政改革によって財政再建による財政の健全が急務である。そこで財政再建五ヶ年計画を立て、実行していくのか町長の考えを伺いたい。

答 町長 財政計画については新町計画にも平成27年度までの数値が示されていますが、

昨年の起債の実質公債比率への移行や、地方交付税改革の動向など、財政運営は予測不能の厳しい状況となっております。第一次南伊勢町総合計画や行政改革大綱の策定に基づき集中改革プランの設定に合わせ財政計画を見直し、健全な財政運営に努めて参ります。



松葉和久 議員

問 道路整備の早期着工を

答 早期着手に向けしっかりと折衝していきたい

問 国道260号線道路改良工事、また県道大宮南島線藤坂峠の道路改良整備計画の進捗について伺いたい。

答 町長 国道260号については南島中学校横のアクセス道路の計画が現実のものとなり、町道槌柄東新線として議会の承認をいただき、用地取得が完了しており

ます。本年度には用地問題を解決して、トンネル工事の着手に向けた土砂の運搬排出道路として整備を進め、一部供用を開始します。また県道藤坂峠は平成30年度迄に着手という計画ですが、1年でも2年でも早く着手してもらえようしっかりと折衝していきたい。



早期解消が待たれる3分間信号

上村久仁 議員

問 中学校のクラブ活動補助金が18年度

当初予算で300万円計上されており、17年度南島地域では約340万円の助成があった。これでは満足いく選手派遣ができないのではないかと。各地区のスポーツ少年団も活発な活動をしていきます。今後の助成についての考えを伺いたい。

答 教育長 中学校のクラブ活動にしても、スポーツ少年団にしても必要性は充分感じている。行政としても今後も状況を見守る中で対応していきたい。



手塚征男 議員

問 救急指定南島病院の存続発展を

答 協議会を設置し取り組む

問 救急指定の南島病院は、南島地域住民にとってなくてはならない病院である。南島病院の存続発展をどのように考えているのか。

答 地域医療、福祉等の検討を行うため協議会を設置し取り組んでいきます。



地域にとって必要な南島病院

問 町の指定水道業者の配置、体制の改善が必要ではないか。

答 管路マッピング化、水道施設のパソコンによる集中管理を進める事により、災害箇所の業者への連絡の迅速化を図りたい。業者に対しての対応については現行法、規定をよく調べ体制作りを検討していきたい。

問 スポーツ振興と助成の考えは？

答 状況を見守る中で対応していく



活躍している生徒達

澤村圭也

議員



問 大規模災害に備えた食料備蓄、樋門・水門の整備を

答 本年度も予定している

問 大規模災害が広範囲で発生すると地域が孤立してしまう。そこで食料品等の備蓄の計画はあるのか。また護岸の樋門・水門が壊れたり、錆びたままだま放置されているが、町長はこの様な現状を知っているのか。修理時期等伺いたい。

答 町長 食料備蓄は本年度も予定しています。水門・樋門が経年変化による老朽化により開閉に支障がある箇所があると認識している。国・県の補助事業により、順次整備をすすめているところでもあります。



災害時の対応を

岡田和夫

議員



問 高齢化率が36%を超えるわが町において、在宅介護を支える為に必要な老人保健施設を作る意思があるのか。

答 老健を建てるのに資金が必要だから困難もある。色々と福祉を考える協議会を立ち上げる。

問 老人保健施設が民間であれ、公共であれ、全国で経営が赤字の所があるのか。
答 赤字とか黒字とかということじゃなくて、いかに効率よく施設を運用していく事が基本です。

五ヶ所浦にある「さくら苑」

西 則孝

議員



問 町長による地区住民との対話の実施は？

答 時期を見て実施したいと考える

問 本町の総合計画の策定に先立ち、各地区住民の思いを反映する為に町長自ら出向き、住民と対話する必要性がある。実施の考えは。

答 時期をみて実施したいと考えておりますが、今のところ議員・区長さん等を通じて、あるいは各審議会等の機会を活かして積極的に住民のご意見や考え方を

問 アコヤ貝の大量へい死による、真珠養殖業者の救済措置を。当町の基幹産業に大きな痛手を与え、非常に厳しい状況であり、私といたしまして、どのような施策があるか、関係機関と相談しながら共に働きかけてまいりたい。

答 復興が待たれる基幹産業



復興が待たれる基幹産業

問 住民の強い願いである老人保健施設の建設を

答 協議会において検討する



五ヶ所浦にある「さくら苑」

東 伊久雄

議員



問 農地を守る後継者、担い手の育成について、又鳥獣被害の対策や、高齢化社会の中で、少しでも農家の負担を減らす機械銀行や受委託政策と農産物等の新しい商品やブランド化の取り組みが必要である。町としてどのような政策を持っているのか伺いたい。

答 本町におきましては、ほ場整備、農地開発により基盤の整備を行い、又機械銀行への補助を通じ受委託農業の推進への整備を講じてきた。今後国の新たな政策を見据え、集落営農組織、認定農業者の育成を図り本町農業の発展を図ってまいりたいと考えております。

中山 盛

議員



問 本町産業振興の考えは？

答 振興に向け様々な対応を行いたい

問 過疎化、高齢化、この問題を解決するには産業の振興をいかにするかが伺いたい。

答 農林水産業を町の主産業に捉えつつも、従来の産業型に留まらず、商工・観光なども取り込む生産加工・販売機能の連携を強化することにより総合的な振興を図る必要があると考える。水産や多様な資源・水産品を活用した新しい地域の産品の開発を目的とした南伊勢ブランド開発の取り組み等、斬新的な感覚の発想における活性化推進の施策を模索してまいりたい。



知恵を結集 ブランド委員会

問 これからの農業政策は

答 基盤整備等をすすめ後継者の育成を



ほ場整備が進められる大江地区

山本周也

議員



問 公共料金の今後の見直しは？

答 種々検討をしていきたい

問 上水道料金と簡易水道料金について、その見直しに関する考え方を伺いたい。

答 各々の事業会計の特性と原価性を良く考え、見直しの協議と検討をしていきたいと考えます。

問 指定ゴミ袋料金の見直しは？

答 今のところ現状のままです。

問 保育料金の見直しは？

答 保育料金は国の基準に準じた保育所基準に十七年度当初より統一されております。合併協議会では段階的に負担を上げていく検討もされましたが、保育料金を



元気に遊ぶ園児達

問 簡易水道料金はどうか？

答 当面は現状のままで



上村康廣
議員

問 本町には二つの水道料金体系がありますが、これについてどう考えるのか。また現在の簡易水道の料金については維持していくべきと考えるが。

答 南勢地区は上水道、南島地区は簡易水道の制度の違いにより、財政運営として人件費や労力費等の経常経費の取り扱いが違ってくるものでありまして当面は現在の形で運営をしていきたい。

問 子ども達への補助金の見直しは事前に相談して親の心配を取り除くなどの配慮が必要では？

答 教育長 教育委員会として今後各学校と十分な連絡を取る中で最善の対処をしたと考えてます。

平成 18 年 第 2 回南伊勢町議会定例会 一般質問事項

質問議員	質 問 事 項
脇海道耕一	①老人保健施設の建設について ②活力ある町づくりと若者が定住できる政策と考えは ③南勢中学校統合による旧三中学校の処置と跡地の利用について
山本善昭	①財政再建五ヶ年実施計画を建て実行するかについて ②合併に伴う過剰職員調整と人件費削減について ③事務分掌規則参事職について ④自転車通学・修学旅行助成について ⑤一般会計から他会計への繰出し金について ⑥財政調整基金はどれだけ積立てられているか ⑦国道 260 号本谷工区について ⑧下水道事業の今後の見通しと財源見通しについて ⑨合併特例債活用する病院の新築将来構想について ⑩町立病院再建五ヶ年実施計画とりくみについて
松葉和久	①道路整備について ②簡易水道について ③標高掲示板設置について
手塚征男	①ゴミ袋代金を市販なみに ②防災行政無線の整備計画は ③災害時のライフラインは？ ④水道指定業者の配置体制について ⑤南島病院の存続、発展について ⑥合併後の福祉施策について
上村久仁	①スポーツ振興と助成について ②町の活性化に向け行政としての取り組みについて
澤村圭也	①町営バスの運行時間等について ②大規模災害、例えば東海・東南海・南海地震への備えについて ③合併後の住民の融和策について
西則孝	①行政改革推進室について ②町長による町内各地区での住民との対話の実施について ③一般行政経費の節減合理化の基本的な考え方について ④鳥獣害対策の強化と介護予防について ⑤アコヤ貝の大量のへい死による真珠養殖業者の救済措置について ⑥種苗センターの役割とその施設について
岡田和夫	①住民の意思を尊重し、合意と納得のもとづく町政を ②住民の強い願いである老人福祉施設の建設について
東伊久雄	①これからの農業政策につて ②南勢地区一般廃棄物最終処分場について ③穂原沖田地区河川管理道（一部町道）の舗装について
中山盛	①産業の振興について
山本周也	①町長の政治姿勢について ②行政改革について ③保育所の統合について ④公共料金について ⑤小・中学校の統合について ⑥町立病院と南島病院について
浜地政文	①合併後の行政について ②総合計画及び地域の活性化について ③町立病院と福祉政策について
橋本剛匠	①財政問題について ②補助金カットについて ③防災対策の現状と取組について ④下水道事業の財政問題
山本嘉昭	①二人助役について ②特別職の期末手当問題について ③一次産業の救済について
上村康廣	①補助金の交付と成果について ②水道料金の格差について ③下水道料金の見通しについて ④検査員制度について ⑤議会運営のルールについて

問 総合計画及び地域活性化の方策は？

答 三重大学との協力協定により進める



浜地政文
議員

問 地域の活性化や財政の安定を計るため本町総合計画の大切さの認識はどうか。

答 地域産業や文化の振興、人材育成等をはじめとした地域振興上の諸問題等に、大学が蓄積しているノウハウを活用し町の活性化を図れるような総合計画を策定していきたいと思っています。

問 合併後の行政について、町長の感想は？

答 本町も合併を選択し規模拡大により財政基盤を強化して住民サービスの充実を目指して取り組んできました。合併による財政支援を有効に活用しながら、一つになつて増えた住民の知恵を行政に活かし、新町の運営に全力で努めたいと考えております。

問 きびしい財政状況、町長の認識は？

答 集中改革プランの数値目標の達成に努力する



橋本剛匠
議員

問 地方交付税が今後益々減少していき町財政が逼迫する中で、町自身のスリム化と削減が急務であり、それがなければ町民への負担をさらに増やすこととなる。町長はこの現状をどう考え対応するのか？

答 財政シミュレーションの数値に対し18年度の普通会計の予算は12億円余りの減となり、節減できるところはしっかりと節減してきました。本町の人口に対する職員数は合併後の行政の需要や、病院等の公益企業への関係もありますが、定員管理の適正化計画の数値目標の達成にしっかりと努めたい。

問 本町が財政破綻する可能性を伺いた

答 常に危機意識を持って行政運営に当たっていきたくと考えております。

問 助役の辞任への考えは

答 非常に残念に思う



山本嘉昭
議員



充実した住民サービスを

問 現在二人の助役が辞任され欠員のままであるが、行政として二人の助役システムについてどのように考えているのか。

答 住民の皆さんへの説明が充分できなかった事を申し訳なく思う。今後は特別職の体制が整っていないことが町政運営や、住民生活に支障をきたすことのないよう職員一丸となつて対応していきたい。

問 特別職（議員を含む）の期末手当について町の考えは。

答 今後の国の公務員の方針と、それぞれ自治体独自の方法で給与を決定する方針も検討される動きを注目しながら今後の対応をしてまいりたい。

議会・委員会構成

議長 倉田 珠 文

副議長 中山 盛

総務財政常任委員会

委員長 太田 久幸
副委員長 東 伊久雄
委員 橋本 剛
山本 周
倉本 善昭
山本 昭文

教育民生常任委員会

委員長 岡田 圭夫
副委員長 澤村 和夫
委員 中山 康夫
中本 嘉
松山 盛

産業建設常任委員会

委員長 脇海道 耕一
副委員長 西 則孝
委員 浜地 政文
手塚 征男
上村 久仁

議会運営委員会

委員長 上村 康廣
副委員長 岡田 剛夫
委員 橋本 幸
太田 匠
上村 久
脇海道 耕一
岡田 昭文

議会広報特別委員会

委員長 上村 仁
副委員長 岡田 孝夫
委員 西 圭也
澤村 雄
東 伊久雄

監査委員

手塚 征男

一部事務組合・

広域連合議会議員

志摩広域行政組合議会議員

倉田 珠文
山本 善昭

鳥羽志勢広域連合議会議員

上村 康廣
岡田 和夫
太田 久幸

伊勢地域農業共済事務組合議会議員

脇海道 耕一

度会広域連合議会議員

手塚 征男
澤村 圭也

志摩広域消防組合議会議員

倉田 珠文
西 則孝

紀勢地区広域消防組合議会議員

倉田 珠文

わたらい老人福祉施設組合
議会議員

浜地 政文

各委員会の動き

総務財政常任委員会

8月9日
○平成18年度交付税決定について
○平成18年度税収について

教育民生常任委員会

5月29日
○報告事項
○懸案事項
「生活環境課・病院事務局・介護福祉課・健康

福祉課学校教育課・生涯学習課」

7月11日

○社会福祉協議会委託事業の調査
○病院問題
「介護福祉課・病院事務局・社会福祉協議会」

産業建設常任委員会

5月31日
○状況報告について
○懸案事項について
「下水道課・水道課・農林課・建設課」

7月25日

○大江地区中山間事業の状況について
○猿・鹿・猪の被害対策について
○国道260号入札談合問題について
○下水道、財政計画書、改正新計画書について
○上水道穂原地区水道電気工事の進捗状況について

「農林課・建設課・水道課」

議会運営委員会

6月2日
○6月定例会について（総務課長）

8月1日
○総合計画等策定委員会への出席議員について

議会広報特別委員会

5月17日
○議会広報について
8月1日
○議会広報作成について
8月8日
○議会広報作成
8月11日
○議会広報作成
8月17日
○議会広報作成

行政改革特別委員会

6月27日、7月6日、7月26日、8月9日
○南伊勢町の行政改革に関する調査及び研究について

議会を傍聴しませんか？

議会は公開が原則であり、自由に傍聴することができます。

議会では、町民の皆様の生活に密着した事が、活発に審議されています。町政をもっと身近に感じるために、ぜひ一度傍聴してみてください。
町議会では、3月・6月・9月・12月に定例会を開催しています。その他にも委員会の傍聴もできますので、気軽におこし下さい。

傍聴を希望される方へ

議会傍聴席は、庁舎3階にあります。
受付は3階議会事務局で行なっております。住所・氏名の記入をし、ご入場ください。

注意事項

議場では、飲食や喫煙はできません。
場内では、拍手したり、ヤジを飛ばしたり、会議の妨げになるような行動はご遠慮ください。
また、携帯電話は、電源を切るか、マナーモードに設定して下さい。
傍聴についてご不明な点や、議会開催日等については、議会事務局までお問い合わせください。
☎ 0599-66-1781



議 場 と 傍 聴 席



議会 トピックス

新しい委員会設置

行財政改革特別委員会

委員長	橋本 剛 匠
副委員長	山本 善 昭
委員	山本 周 也
	上村 康 廣
	岡田 和 夫
	脇海道 耕 一
	太田 久 幸
	東 伊久雄

6月議会後、特別委員会は月2回のペースで会議を開き、8月25日には5回目を開催しました。

委員会の活動は、

- ①町の財政状況の調査。
- ②南勢側の保育所の統合 計画の確認。
- ③町立病院の財政・運営 状況の調査。
- ④上・下水道事業の財政 状況の調査。

と進められています。

最終的には、特別委員会としての行財政改革に対する意見がまとめられるものと思われます。



編集後記

南伊勢町議会だより第2号は、いかがでしたか？新しい5名の委員が手分けして原稿を作り、校正なども自分たちで全て取り組んでいます。慣れない作業で皆様にとって満足のいく内容まで充実はしていませんが、今後、町民の皆様のご意見を取り入れながら、より親しみやすい、皆様と町政とのパイプ役を目指して委員一同研究を重ねてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、お問い合わせ等は議会事務局迄ご連絡下さい。

☎0599-661781

議会広報特別委員会

委員長	上村 久仁
副委員長	岡田 和夫
委員	西 則孝
	澤村 圭也
	東 伊久雄